

おでかけだより

新春号 NO. 71

2022年1月1日



発行：NPO法人『おでかけサービス杉並』 発行責任者：樋口 蓉子
〒167-0051 杉並区荻窪5-18-11サニーシティ荻窪103
TEL 03-6425-8584 FAX 03-5397-1755
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~npo-odekake/>



新年あけましておめでとうございます



理事長 樋口 蓉子

今年もまた、皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます、とは申し上げにくい新年の幕開けとなりました。

やがて2年になろうとするこのような落ち着かない事態ですが、皆様方は、如何お過ごしでいらっしゃいましたでしょうか。おでかけサービス杉並の事業も感染状況を見て、対策を講じながら頑張ってお活動した1年でした。

おでかけサービス杉並は、2005年2月からの移動サービス事業の開始から17年が経過しています。今では移動サービスも含め5つの部門に事業・活動の幅を拡げ、メンバーもそれぞれの部門で利用者の方々と共に歩んできました。

特定非営利活動法人（NPO法人）は、一般の企業・事業所とは異なり営利を目的とするのではなく、其々が掲げるミッションの達成をめざして日々活動しています。その性質上もあって、一定の時期を過ぎると世代交代が課題にあげられるように、事業・活動の維持・継続には努力が求められます。おでかけサービス杉並も例外ではありません。本年は次の体制に移行していくことを目標に掲げ、より地域の皆様、利用者の皆様と共に歩んでいきたいと考えております。

本年もメンバー一同、これまで以上に一層の努力をしてみたいと思いますので、どうぞ皆様の変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、コロナも解決の一步を踏み出して、この一年が皆様にとりまして佳き年となりますよう、心より祈念申し上げます。

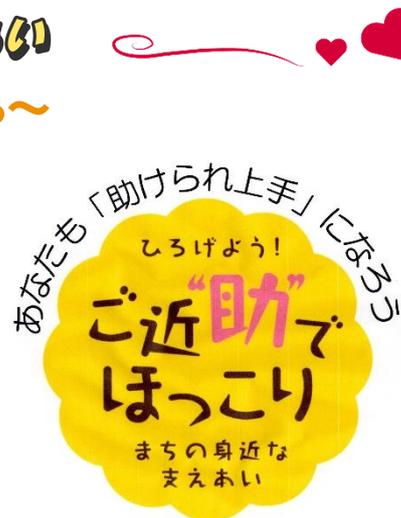
ご紹介
します!

ひろげよう! まちの身近な支えあい

～助けあいは小さなお願いから～

杉並区では、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、まちの身近な支えあい活動を広める「生活支援体制整備事業」に取り組んでいます。

私たちのメンバー2人も参加しています。この度、「助け上手」「助けられ上手」のご近所づきあいが杉並中に広められたら、と右図のようなシンボルマークを作成しました。



※シンボルマークは、杉並区役所ホームページからダウンロードできます。

地域の活動で作成されるチラシやポスター等にこのシンボルマークをご活用ください。

新規運転協力員 紹介



とがわ しげる
戸川 滋
2021/11/17 登録

皆さん、こんにちは。私は杉並区のお隣の練馬区在住で46年になります。昨年11月に運転協力員登録をさせていただきましたが、実際に運行を始めてみると杉並区内には結構土地鑑があることに気がきました。ちょっと羨ましいですけど、JR中央線が貫いていてメジャーなエリア感があり東京の古き良き文化の香りもして素晴らしい環境。ここを舞台に、多くの住民の方々のお役に立てる仕事ができるのはとても嬉しいです。こちらにお世話になる以前は練馬区社協と西東京市のNPO団体に所属して車いす常用の会員さんの移動のお手伝いをして参りました。残念ながら財政面等の事情で事業継続が叶わず私も暫く離職しておりましたが、此度のご縁により再スタートとなりました。不慣れな点が多々有るかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。



やまたに しょういち
山谷 昭一
2021/11/25 登録

昭和30年に杉並区天沼に生まれ、小、中、高校は区内の学校に通いました。その後、大学で獣医師の資格を取りました。定年退職後、「農場HACCP」という食の安全に関係する認証制度の審査員として、全国の牧場、養豚場や養鶏場で仕事をしています。この仕事は月に1~2回と頻度が少なく、時間的余裕があるため、昨年より運転協力員として活動を始めました。現在乗っている車は、ほとんど日本では見かけないマニュアルトランスミッションの自家用車です。利用者の方から、「珍しいですね」と言ってもらえることが多々あります。運転技術は優れているとは言えないかもしれませんが、安全第一を心掛け、活動していく所存ですので、よろしくお願いたします。



たかはし けんじ
高橋 研児
2021/12/7 登録

2021年6月に長年勤めていた会社を退職し、自由な時間をどのように過ごそうかと思案していた時に、すぎなみ地域大学の「福祉車両運転協力員講座」の案内が目にとまりました。新たな一歩を踏み出すためのヒントになるのではないかと思います。受講後「おでかけサービス杉並」に登録させていただきました。

この移動サービスを通じて「地域の一員として、少しでも社会にお役にたてて、自分自身も充実感が得られればいいな~」と思っています。安全に、そして確実に利用される方々の外出をサポートできるよう頑張っています。どうぞ、皆さんよろしくお願いたします。

2021年も残りわずか・・・先日突然、子どもの頃の年末年始の風景を思い出しました。大掃除の時には、家じゅうの畳を上げて外に干し、障子もすべて取り外して張替えをしました。この日ばかりは思う存分障子を破くことができ、楽しかったのを覚えています。大掃除が終わるとおせちづくりが始まり、母たちが一日中台所で楽しげに煮炊きをして良いにおいを漂わせます。大みそかになると、隣の銭湯に行き、母が1年分の垢をこすり落としてくれました。そして新品の下着を身に着け年を越すというのが我が家の慣わしでした。年明けて、その頃のお年玉は日払い制(笑)で、確か5円か10円だったと思うのですが、それを握りしめて駄菓子屋に走った記憶があります・・・昭和にワープしてしまいましたが、新年もどうぞよろしくお願いたします。(写真をリニューアルしました)



コーディネーター 野口 恭子